

2023年4月12日

各位

会社名 株式会社サイゼリヤ  
代表者名 代表取締役社長 松谷 秀治  
(コード番号 7581 東証プライム市場)  
問合せ先  
執行役員経営企画部長兼財務部長 潮田 淳史  
(TEL 048-991-9611)

2023年8月期第2四半期(累計)業績予想との差異  
及び通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年10月12日に公表しました2023年8月期第2四半期累計期間(2022年9月1日～2023年2月28日)の業績予想数値と、本日公表の実績数値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向を踏まえ、2023年8月期通期(2022年9月1日～2023年8月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしますのでお知らせいたします。

記

1. 2023年8月期第2四半期(累計)の業績予想数値と実績数値との差異  
(2022年9月1日～2023年2月28日)

(連結)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	82,300	2,700	2,700	1,600	32円79銭
実績数値(B)	83,870	904	1,103	595	12円20銭
増減額(B)－(A)	1,570	△1,795	△1,596	△1,004	－
増減率(%)	1.9	△66.5	△59.1	△62.8	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年8月期第2四半期)	69,211	△46	7,663	5,031	103円10銭

(個別)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	53,400	700	100	2円05銭
実績数値(B)	55,855	△946	△882	△18円06銭
増減額(B)－(A)	2,455	△1,646	△982	－
増減率(%)	4.6	－	－	－
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年8月期第2四半期)	46,040	5,487	3,612	74円03銭

2. 差異の発生理由

(連結)

個別の実績が影響し、前回予想と差異が生じております。

(個別)

資源価格の高騰や円安による食材価格上昇の影響を受けており、粗利益率が前回予想を3.3ポイント下回ったことなどにより（予想：61.0%、実績：57.7%）、営業利益・経常利益・四半期純利益は、前回予想を下回ることとなりました。

3. 2023年8月期通期業績予想の修正（2022年9月1日～2023年8月31日）

(連結)

(単位：百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	170,000	7,500	7,300	4,400	90円09銭
今回修正予想 (B)	177,200	6,100	6,100	4,200	86円00銭
増減額 (B) - (A)	7,200	△1,400	△1,200	△200	-
増減率 (%)	4.2	△18.7	△16.4	△4.5	-
(ご参考) 前期実績 (2022年8月期)	144,275	422	10,774	5,660	115円91銭

(個別)

(単位：百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	110,000	2,800	1,000	20円48銭
今回修正予想 (B)	116,600	300	△500	△10円24銭
増減額 (B) - (A)	6,600	△2,500	△1,500	-
増減率 (%)	6.0	△89.3	-	-
(ご参考) 前期実績 (2022年8月期)	101,126	8,786	4,601	94円23銭

#### 4. 修正の理由

(連結)

個別業績予想を修正したことにより、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益は、前回予想を下回る見込みです。

(個別)

上期に資源価格の高騰や円安による食材価格上昇の影響を受けており、粗利益率が前回予想を3.3ポイント下回りました(予想:61.0%、実績:57.7%)。下期も資源価格の高騰や円安による食材価格上昇の影響を引き続き受けることを見込んでおり、下期予想粗利益率は57.0%(通期予想粗利益率は57.3%)としております。以上のことから、経常利益及び当期利益は、前回予想を下回る見込みです。

※上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以上